

職員による自己評価

A環境面

- ・ 玄関等はバリアフリーになっている。
- ・ 児童の背丈に合わせた机や椅子を準備している。

B 児童への支援内容

- ・ 個別学習は特色があって良いと思う。
- ・ 日々児童の様子や評価を話し合っ、適切な支援を提供できるようにしている。

C 関係機関との連携

- ・ 必要に応じて参加、実施している。

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・ 月1回保護者のための勉強会を実施し、その場でも情報共有をしている。
- ・ 写真付き連絡帳で表情などもわかりやすく日々報告している。

E 非常対応

- ・ 年2回全利用児童対象として避難訓練を実施している。

保護者による評価

A環境面

- ・ 机や椅子など子供達が使いやすい、あっているものになっている。

- ・ その日の利用者人数や職員数はわからないが、専門性は高いと思う。

B 児童への支援内容

- ・ 専門性が高い。
- ・ 外出やイベントがありとても楽しそう。
- ・ 音読やプリントの勉強もありがたい。

C 事業所からの情報発信

- ・ SNS で情報発信されているので状況がわかりやすい。

D 非常対応

- ・ 消防訓練は実施されている。

事業所内での分析

【共通点】

- ・ 机や椅子などの環境整備
- ・ 個々にあった支援プログラムの提供
- ・ 保護者会の実施と内容の評価

【相違点】

- ・ 特になし

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・特性に合わせた支援プログラムの提供
- ・外出支援などの社会性プログラムの充実
- ・月1回の保護者会、勉強会の実施
- ・写真付き連絡帳でのわかりやすい報告
- ・SNSでの情報発信

事業所の改善点

- ・特にマイナス意見はいただかなかったが、継続して満足いただけるように日々の情報共有やプログラムの工夫を行なっていく。

事業所の改善への取り組み

適切な支援プログラムを提供できるように、職員全体で児童の情報共有や意見交換を行なっていく。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

ご家族の感想や意見を確認できる良い機会と思う。

満足いただけている意見が多かったため、職員のモチベーションアップにもなる。

事業所名 リッツ児童デイサービス港南台

担当者 森末 晋史